

いしかり「防火」通信

自衛消防訓練の実施方法とポイント

先月号では、「なぜ自衛消防訓練が必要なのか」についてお伝えしました。今月号では、自衛消防訓練を①消火訓練、②通報訓練、③避難訓練の3つのパートに分けて、それぞれの実施方法とポイントをお伝えします。



①消火訓練

～被害を最小限にとどめる火災対応の要～

消火訓練の実施方法

- ・訓練で本物の消火器や屋内消火栓を使うことができなくても、取扱方法の確認を行うことで習熟度を高めましょう！
- ・消防の立ち会いを希望した場合は、訓練用消火器を使用できます。



消火のポイント



確実に
燃焼実体を消火！

【燃焼実体】とは、燃えているもののことです。炎に向かって消火しても、完全に火を消すことはできません。消火器などは13秒～15秒ほどしか使えないため、**燃焼実体をみきわめて、消火することが成功のポイントです！**

消火するのは炎の根元部分！



②通報訓練

～通報で得た情報は消防隊の貴重な情報源～

通報訓練の実施方法

- ・消防署に届出をすることで、実際に119番通報をすることができます。° ° °

届出方法は前号をチェック！



次ページへ続く

通報のポイント

まずは
落ち着いて質問に答える！

まずは、【火災であること】と【住所】を教えてください。
慌ててしまって「早く来て！」と通報される方が時々いますが、
最低限の情報が分かった時点で、既に消防車は出動しています。
また、指令員が質問した情報はすべて、消防隊に伝えられています。

火災に限ったことではありませんが、慌ててしまい、住所や電話番号を言えなくなってしまう方もいます。メモに住所や電話番号を書いて電話の近くに貼っておくと正確に伝えられます。

指令員の質問にできるだけ落ち着いて答えることがポイントです！

③避難（誘導）訓練

～火災から命を守る～

避難訓練の実施方法

- ・ 出火場所を定め、建物の外へ避難するまでの一連の流れを行います。
- ・ 避難器具がある建物は、消火器具同様に、それらの取扱方法を確認しましょう！



避難のポイント

まずは
出火室の扉を閉める！

出火室の扉を閉めてから避難することで、**火の回りを遅らせる**ことができます。
防火扉などの設備がある場合は最優先で閉鎖しましょう。また、空調設備を作動させたまま避難すると、空調ダクトに火や煙が流入し、拡散させてしまう危険があるので、可能であれば停止させましょう！

**災害時に適切な行動ができるかどうかは、普段の訓練にかかっています。
ちょっとした知識が、習慣が、あなたの命を守ります。
もっと詳しく知りたい方は、ぜひ下記連絡先までお問い合わせください！**

発行：石狩消防署予防課

〒061-3211 石狩市花川北1条1丁目2番地3

Tel 0133-74-7165

Fax 0133-74-9814



ホームページ



ツイッター